

おびひろ シルバー

112

2026 夏季号

公益社団法人 帯広市シルバー人材センター



写真提供 広報部

騎手の鮮やかな手綱さばきで第2障害を越え、重いそりを力強く挽きゴール目指してまっしぐらに突き進むばんえい競馬は、世界で唯一、帯広だけで開催されています。

かつては北海道内4市（旭川・帯広・北見・岩見沢）で開催されていましたが、バブル崩壊後の不況やレジャーの多様化により、売上は大幅に減少し、3市（旭川・北見・岩見沢）が撤退しました。

現在は、帯広市が単独で「ばんえい十勝」として開催しています。コロナ感染拡大以降はインターネット投票による売り上げが急増し地方財政にも大きく貢献しています。

シルバー人材センターではイベント時に発生するごみの分別作業を担い、開催を陰で支えています。

7月末現在の会員数 男283名 女118名 計401名

令和8年度定時総会 5月28日(木)

令和8年5月28日(木)、とちぎ館において定時総会を開催しました。出席者37名及び委任状書面表決者265名、合わせて302名が出席され、ご来賓3名のご臨席を賜りました。開会宣言に続き、この一年間にお亡くなりになられた会員に黙祷を捧げ、続いて継続会員14名の表彰を行いました。

西藤理事長から、「社会情勢の変化により厳しい状況が続いている中、平成23年度以来会員数の減少が続いていたが、令和7年度は前年比27名の増加となった。この回復の兆しを確実なものとし、会員数の拡大と契約金額の増大に、組織一丸となって取り組んで行く。またイベント、各種講習会及びボランティア等に会員各位の積極的な参加をお願いする。」との挨拶がありました。

ご来賓には、帯広市長代理帯広市経済部長の吉田誠様をはじめ、帯広市議会議長代理副議長の檜山直義様、帯広公共職業安定所長の馳卓也様のご臨席をいただき、それぞれご祝辞をいただきました。議事では、戸出会員(東地区)を議長に選出し、報告事項3件、決議事項2件を審議のうえ、すべて異議なく承認・可決されました。

また、出席した会員から質問・意見・要望があり、事務局長からそれぞれ回答しました。

議 決 事 項

- 報告第1号 令和8年度事業計画
- 報告第2号 令和8年度収支予算
- 報告第3号 配分金等見積基準表の改定
- 議案第1号 令和7年度事業報告
- 議案第2号 令和7年度収支決算
監査報告

質問・意見・要望

質問

- ・事業計画の目標達成の裏付け
- ・会員の収入格差について
- ・会員会費の予算計上区分

意見・要望

- ・衆議院選挙公報の配布業務も受注すべき
- ・会員の車の運転に係る書類を提出させるべき

理 事 長 挨 拶 ・ 来 賓 祝 辞



西藤博行理事長



帯広市長代理帯広市経済部長 吉田誠様



帯広市議会議長代理副議長 檜山直義様



帯広公共職業安定所長 馳 卓也様

継続会員表彰



表彰を受ける会員



継続会員表彰者

(勤続15年以上)

江上 節子	安達 克英	牧野 秀吉
川島 幸男	安田 良子	菅野 正美
清野 博昭	星 忠雄	谷川 寿章
菅原 幸男	島尻 昇	吉江 京一
升谷 恭吾	中島 吉治	

(会員番号順・敬称略)

質問・意見・要望

質問・意見を述べる会員



議長 戸出会員



事務局長による回答

安全就業宣言



安全・適正就業委員会の野村理事による先唱のもと、参加者全員が安全就業宣言を唱和しました。

「事故防止は自らの責任である」という意識を再認識するとともに、会員・役職員が一丸となって、事故防止や適正就業を個人及び組織全体の問題として捉え、事故の撲滅と安全・安心なシルバー事業の推進を誓いました。



地区活動・女性委員会・講習会など



1/31

広陵地区新年会

緑西コミュニティセンターで行いました。意見交換会に昼食会、室内ゲームで会員親睦を深めました。



3/26

鉄南・南地区合同懇親会

鉄南コミュニティセンターで行いました。ふれあい市政講座「防災講話」で学んだあと、意見交換と昼食会で会員親睦を深めました。



2/16

地区長・班長合同会議

令和7年度の活動状況報告の他、意見交換などを行いました。



4/15

地区長会議

令和8年度の事業計画案、地域班組織についての報告の他、意見交換などを行いました。



2/7

シルバー新年会

センター研修室で開催しました。会員による手品やギター演奏、カラオケ、景品付じゃんけん大会等で盛り上がりました。



4/19

帯広動物園内清掃ボランティア

ゴールデンウィーク開園に向けて、園内の落ち葉や枯れ枝、ゴミなどを拾う清掃活動に参加しました。



1/20

女性委員会「すずらの会」ストレッチの会
市から健康運動推進士を講師にお迎えし、簡単なストレッチで健康維持の方法を学びました。



3/13

女性委員会「すずらの会」お茶会

お茶を飲みながら「話題サイコロ」を振り、いろんな話に花を咲かせて、楽しいひとときを過ごしました。



6/11

道シ連主催 剪定講習会

受講者は、樹木医の鮫島氏から、基本的な剪定方法を実践しながら学びました。



6/29

道シ連主催 就業体験「保育補助」

あじさい保育園にて、子ども達の目線に沿って関わる事の大切さを学びました。



講習会・独自事業・就業など



5/22

畑おこし就業

グリーンパーク付近街路の植樹樹の土を、手押し式耕運機やスコップできれいに耕しました。



6/3

剪定就業

帯広の森園路の生垣を高さが揃うようバリカンで剪定しました。



5/13

独自事業 ビーバー水泳教室開講

小学生を対象とした独自事業で、ビート板を使い水に浮く感覚や正しい泳ぎの姿勢の習得を指導しました。



4/16

消防講習会「ハチ刺され・熱中症について」

消防署の方を講師にお迎えし、屋外作業中の蜂刺され、熱中症の危険性および対処法などを学びました。



5/19

草刈講習会 実技講習

前日の座学講習に続き、受講者はベテラン会員による刈払機の安全な操作を真剣な眼差しで見っていました。



5/26

草取り就業

グリーンロード植樹の下にもぐり難儀な作業の草取りをしました。



6/18

草刈り就業

緑ヶ丘墓地の雑草を、墓石に傷を付けないよう草刈りしました。



1/15

帯広税務署出前講座「確定申告について」

税務署の方を講師にお迎えし、確定申告について学びました。



5/14

剪定講習会

剪定の技術を実践的に学びました。



5/21

草取り講習会

草取りの基本と道具の使い方を身につけました。





サークル活動



シルバー人材センターでは、就業だけではなく、サークル活動も活発に行われています。会員同士が趣味を楽しみながら健康の維持・増進を図るとともに、会員相互の交流を深め、新たな会員の獲得にもつながっています。本号では、こうしたサークル活動の様子をご紹介します。

卓球サークル



練習風景

卓球サークルは毎月第2・第4水曜日午前10時から、楽しく汗を流しています。スマッシュが決まるたびに歓声が上がり、笑顔の絶えない中で、健康維持や仲間づくりを目指して活動しています。

筆耕サークル



筆耕風景



筆耕サークルは毎月1回午前10時から、楽しく活動しています。筆文字を通じて交流を深めながら、和やかな雰囲気の中で、楽しく技術の向上に励んでいます。

パソコン同好会



活動風景

パソコン同好会は、毎週火曜日・金曜日の午後1時から2時間活動しています。楽しく学び合いながら、パソコンの知識や技術の向上に取り組んでいます。また、スマホやインターネットについても、分かる範囲で情報交換等、雑談を交えながら楽しい時間を過ごしています。興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください。



安全・適正就業の取り組み



7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、就業する会員のみならず、シルバー人材センター関係者が一丸となって安全・適正就業の重要性を再認識します。これにより、安全意識を高め、「安全・安心」な就業と事故ゼロを目指します。



安全パトロール状況



会員専用アプリ「Smile to Smile」の登録をお願いします。

「Smile to Smile」はセンター事務局と会員のコミュニケーションツールです。登録すると、配分金明細や就業依頼、お知らせなどの閲覧に利用できます。未登録の会員は早めに登録して活用して下さい。

第112号

発行日 令和8年8月10日
発行所 公益社団法人
帯広市シルバー人材センター
帯広市西13条南2丁目2番地1
(Tel 0155-38-2001)
発行責任者 広報委員長 山下 時久